にしよう!」:Touzumi Visior

- ·子ども達が「行きたい、通いたい」と思えるような<u>「楽しい学校」</u>
- ·保護者が「行かせたい、通わせたい」と思えるような<u>「安心・安全な学校」</u>
- ・地域の方が「行ってみたい、覗いてみたい」と思えるような「開かれた学校」
- ·教職員が「働きたい、一緒に仕事がしたい」と思えるような<u>「働きがいのある学校</u>」



「信頼・信用される関係」づくりのために、学校として「安心・安全な環境」の提供

゛も達

- 話をしっかり聴いてもらえる
- ・丁寧な対応(指導・支援)
- ・理解できることへの喜び
- ・安心感が持てる

策

安心して学べる環境

- ・話を聴き、正しく伝達
- ・情報発信と共有化
- ・素早く丁寧な対応
- ・安全な環境

て学ばせられる環境

地域・関係団体

- ・開かれた学校
- ・礼儀と挨拶
- ·Open Mind
- ・協働の意識
- 情報発信と連携

学校・教職員

- ・チームで対応
- ・話し合える職場
- ・言い合える環境
- ・風通しのよさ
- ・トライ&チャレンジ

子ども達が安心して学べるためにつけるべき学力

- ・「認知能力」(見える学力)
- ・「非認知能力」(見えない学力)

(※基本としては、認知能力を高めるために、 基盤となる非認知能力を育成、高めていく)

学校教育目標

自ら学び、心豊かで たくましい子どもの育成

めざす子ども像

・進んで行動する子ども ・心と体を大切にする ・あいさつする子ども

「認知能力」(見える学力)を高める方策」

①授業改善:考えさせる授業(問いかけの指導)、主体的・対話的・深い学び、ICT活用

②分析と改善: 学力分析と課題把握、改善策の提示、実践化

③指導と評価:丁寧な指導と的確な評価、指導と評価の一体化

④学力保障:個別最適化の指導、学習環境整備(UD化)、言語力の充実

「非認知能力」(見えない学力)を高める方策

(多様性、共生、想定外の状況でも生きていけるカ=自己指導能力)

──日標を達成するための力:主体性を育み、自分を高める

②感情をコントロールする力:自分と向き合う中で主体性を育む

③他者と協働するための力:自分を表現するために、相手の話をしっかり聞き

自分の言葉で伝える(アウトプット)

東角小学校「学校カ向上プログラム」

東角小学校 重点研究主題

「伝える力」の育成を目的とした探究的な学習の創造

KEY WORD「伝える力の強化」と「自立から自走へ」 3つの気「気づく、気にかける、気を配る」

- 3つのかけ「声かけ、言葉かけ、問いかけ」

教師力の向上

- ・児童理解と支援(傾聴、的確な指示・指導)
- ・保護者対応(話を聴く、分かりやすい説明)
- ・情報共有化(報告・連絡・相談)
- ·組織的対応(教相、生指、特支、学年、関係者)
- ・人権意識の高揚(個別の人権問題への意識化)
- ・危機管理能力(未然、初動、事後、想定外)
- ・人材育成(OJT)とチーム力(チーム東角)
- |・働き方改革への意識化と実践(働きがい改革)

2025,4,1 Ver.1